

市民参加シンポジウム

～ 未来を拓く植物バイオのチカラ ～ 遺伝子組換え植物の現状と展望

主催：日本学術振興会・植物バイオ第160委員会 社会情報発信事業

共催：一般財団法人 大阪大学 産業科学研究協会

一般社団法人 テラプロジェクト

平成27年 3月28日(土)
14:00～18:00

■ 場 所：大阪富国生命ビル 4階
テラプロジェクト・まちらボ
(〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4)

■ 対 象：一般市民 (中学生以上)
学校教職員

■ 参加費：無料



サントリーの青いバラ「アブローズ」。現在、国内で商業栽培されている唯一の遺伝子組換え植物である(2009年11月から発売)。

プログラム

【講演の部】 14:00 ～ 15:50 (敬称略)



不可能を可能にした青いバラ

田中 良和：サントリーグローバルイノベーション株式会社 上席研究員



植物の不可思議！

小林 昭雄：大阪大学 名誉教授・特任教授



街路樹を照明灯に！遺伝子組換え植物の可能性

永井 健治：大阪大学 教授



陸上植物の起源とコケ植物

河内 孝之：京都大学 教授

【体験実験の部】 16:00 ～ 18:00

★ 青いバラから色と香りを取り出そう！

実習担当：川上 茂樹：一般社団法人テラプロジェクト 研究室長

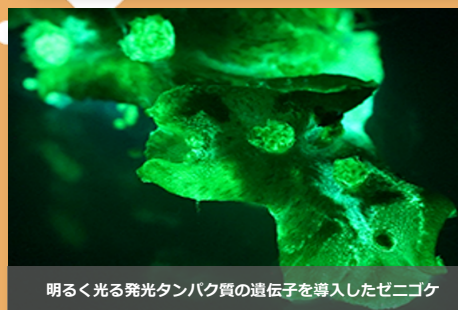
木村 泰裕：大阪大学 特任助教

★ パパイアを試食しよう！

★ 質問コーナー



米国ハワイ産の遺伝子組換えパパイア(右：レインボーパパイア)。2011年12月から日本への輸入が始まった。



明るく光る発光タンパク質の遺伝子を導入したゼニゴケ

【事務局】大阪大学 産業科学研究所 知的財産研究分野内
市民参加シンポジウム「未来を拓く植物バイオのチカラ」事務局

お申込み・お問合せは、添付の申込書をご利用ください

TEL: 06-6312-3407 (FAX -3410) 「社団」テラプロジェクト

Mail: kimura-y@sanken.osaka-u.ac.jp



必要事項をご記入の上、ファックス または E-Mail にてご送信下さい。



FAX:06-6312-3410

kimura-y@sanken.osaka-u.ac.jp

参加申込書

申込締切：平成27年 3月21日（土・祝） ■ 会場の都合上、申込みを期日前に締め切らせていただくことがあります。
■ ご参加いただける方に、参加証を発行します。

申込日： 年 月 日 ※ 印は必須項目です。

ふりがな			※ 性 別	※ 生 年 月 日	
※ 氏 名			男	女	明治・大正 昭和・平成 年 月 日
※ 学校(職業)				※ 学年 (役職)	
ふりがな					
※ 住 所	〒 _____ 都・道 府・県				
※ 電 話 (携帯電話可)			ファックス		
e-mail	_____ @ _____				
シンポジウムを 知ったきっかけ					
講演者への質問 (もしあれば)					



会場	〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町2番4号 大阪富国生命ビル 4階 テラプロジェクト「まちラボ」講義室
お問合せ	大阪大学 産業科学研究所 知的財産研究分野内 市民参加シンポジウム「未来を切り拓く植物バイオの チカラ」事務局 [電話] 06-6312-3407 [ファックス] 06-6312-3410 [Eメール] kimura-y@sanken.osaka-u.ac.jp

150312M

- シンポジウムの内容は予告なく変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。
- お預かりした個人情報は、本イベントに関するご連絡、および関連
イベントのご案内にのみ、利用させていただきます。